

日産自動車株式会社から
電気自動車を無償貸与されました

2月22日、市役所本庁舎前で日産自動車株式会社から大崎市に貸与された電気自動車「e-NV200」のお披露目式を行いました。
大崎市が考案した活用方法が、日産自動車株式会社「EVをもっと身近に！プロジェクト」電気自動車活用事例創発事業」に採択され、電気自動車「e-NV200」1台（2人乗りのバンタイプ）を3年間、無償貸与されることになりました。



須賀エリアマネージャー（左）から鍵のレプリカを受け取る伊藤市長

二酸化炭素を排出しない電気自動車は、年々深刻になっていく地球温暖化問題の解決のために、大きく期待されています。今回貸与された車は約190kmを走行可能で、災害時には1500W（一般家庭約2日分）の電気を確保でき、非常時の活躍も期待できます。
車体には電気自動車マークが大きく描かれており、電気自動車の普及のためイベントなどで積極的に活用します。

魅力的なまちづくりを実現するために
地方創生フォーラムを開催

3月17日、大崎市議会との共催による地方創生フォーラムを開催し、約220人が参加しました。人口減少に伴う地域課題の総合的解決と魅力あふれる地方創生を実現するため、市が策定した「宝の都（くに）おさき市地方創生総合戦略」の説明を、参加者が興味深く聞いていました。
基調講演では、株式会社三井住友銀行公共・金融法人部の松澤尚史部長から「地方創生の主役は市民。地域の課題を把握し、地域の特性に合った取り組みで地域を活性化させよう」と多くの事例を踏まえて分かりやすく説明されました。また、地域再生の取り組みで全国的にも有名な鹿児島県鹿屋市串良町柳谷（通称「やねだん」）自治公民館の豊重哲郎館長からは、「地域再生の鍵はリーダーの真心と情熱、そして自主財源の確保。行政に頼らず自力で地域の住



やねだんの豊重館長が地域再生の取り組みについて、熱く説明している様子

民が感動する地域づくりを行うことが大切」と、ユーモアを交えた語り口調で参加者の笑いを誘いながら、会場に力強く語りかけていました。
今回のフォーラムを通して、人口減少に歯止めをかけた、持続可能な地域社会の実現のため、地域と行政が一体となり、さまざまな課題解決に向けて取り組んでいくことを改めて確認しました。

Discover Osaki

地域発 お・ら・ほ・の・ま・ち

自分の住む地域を「おらほ」というと、親しみや愛着を感じませんか。おらほの地域づくり、おらほの隠れた名所、おらほの美味しい特産品、おらほの伝統のまつり、おらほのイベント……。そんな、愛してやまない「おらほの地域」を発信します。



岩出山発

城山のにぎわいを復活

岩出山地域の城山公園は、かつて、伊達政宗公が居住した城跡です。牛が臥せるような形から「臥牛城」と呼ばれていました。また、桜の名所でもあり、最盛期は、山全体が桜の帽子をかぶったように色づき、桜まつりの期間は、何万人もの人が押し寄せる県内屈指の桜の名所でした。

そんなにぎわいの場であった岩出山の象徴「城山」を、もう一度、住む人も訪れる人も楽しめる場にしたい！

宮城大学地域連携センターの力を借りて、岩出山地域の青年たちによる「岩出山まちづくりミーティング」が昨年9月にスタートしました。

現在の岩出山はどうなっているか。これからの



▲岩出山まちづくりミーティングに集う、個性豊かなメンバーたち

岩出山には何が必要か。自分たちに何ができるか。まちなか点検や話し合いから、城山を核にしたにぎわいの創出を目指す「臥牛プロジェクト」が誕生しました。

プロジェクト第1弾は、岩出山さくら祭り～臥牛プロジェクト・春の陣～。

各種テナントが並ぶマルシェ、プロジェクトショップなどのほか、桜の植樹資金を得るため、竹グラスを販売し、差益を苗木代にあてるなど、これまでになかった企画が次々と考え出されました。

運営費は、市のチャレンジ事業交付金を活用すべく、プレゼンテーション審査会に臨み、高い評価を得て見事に合格。いま、プロジェクトには、活気とやる気がみなぎっています。

今年の岩出山の桜まつりがこれまでとどう変わったのか、ぜひその目で確かめに行ってみてください。

岩出山さくら祭り

～臥牛プロジェクト・春の陣～

日時 4月16日(土)・17日(日) 10:00～

場所 岩出山地域 城山公園

● 岩出山地域づくり委員会事務局

(岩出山地区公民館内) ☎73-2450

古川発

大迫力の太鼓演奏が観客を魅了！

3月6日、古川地域の高倉小学校を会場に、高倉薬太鼓演奏会が開催されました。

この演奏会は、第18回日本太鼓ジュニアコンクール全国大会出場を記念して行われたもので、子どもたちの迫力のある演奏や、激しく力強いばちさばきが観客を魅了しました。



▲全国大会に向けて日々練習してきた成果を披露し、観客から盛大な拍手が送られました

31日	27日	21日	17日	14日	13日	12日	11日	5日	2016 3月の主な出来事
●大崎市誕生10周年	●長岡幼稚園閉園 ●松山幼稚園閉園 ●敦玉幼稚園休園	●鹿島台第二小学校閉校記念式典	●おおさき地方創生フォーラム	●大崎市役所本庁舎等建設推進本部会議 ●9・11豪雨災害復旧推進本部会議 ●震災復興推進本部会議	●岩出山地域交通死亡事故ゼロ1000日間達成	●志田橋開通式典	●第6回おおさき観光写真コンテスト表彰式	●平成27年度第2回大崎市地域自治組織活性化事業チャレンジ事業交付金審査会	



▲岩出山地域交通死亡事故ゼロ1000日間達成に尽力いただいた皆さん。おめでとうございます。